



藤小だより

No. 6



2学期、はじまりました！

1学期最終日、こどもたちには「伸びる子（通知表）」が渡されました。終業式では、こどもたちにこの「伸びる子」について、「できなかったことの反省も大切ですが、ぜひ、できるようになったこと、頑張ったことに目を向けてください。その良さを、これからも伸ばしていきましょう。」と呼びかけました。おとなは、こどものことを思うからこそ、「ここをもっとよくしなければ」「ここを直させなければ」と考えがちです。もちろん、変えたほうが良いところや変わった方がより効率的にできることもありますので、すべての指摘が悪いわけではありません。ただ、藤小だよりNo.5でお伝えしたように、自分のやりたいことを自分で選び、自分で考えた方法で取り組める機会を保障することも大切だと考えています。

2学期は、運動会や修学旅行、宿泊学習、社会科見学等、普段と異なる教育活動が多くあります。このような行事に取り組む中で、新しい自分や友達の良さに気が付くことがあります。これまで、苦手だと思っていたことが意外とそうではないことに気が付くこともあります。

学校では、安全に細心の注意を払いつつ、こどもたちが自ら考え、判断する場面を大切にしながら「**進んで学ぶ子 思いやりのある子 最後までがんばる子**」の育成に取り組んでいきます。今学期も、ご理解、ご協力をお願いいたします。

広島市平和記念式典児童派遣事業へ参加

鶴ヶ島市では、毎年、市内各小学校の代表1名（6年生合計8名）を広島市で開催される平和記念式典に派遣しています。今年も、8月5日に出発し、翌6日、平和記念式典に参加しました。

本校からは、**さん**が代表として参加しました。**さん**が、学んだことを全校児童に伝えてくれましたので、紹介します。

さんは、原子爆弾の威力や影響を身近な場所に例えてわかりやすく教えてくれました。藤小学校の破した場合、ワカバウオークや鶴ヶ島市役所あたりまでが焼け野原になり、放射線の深刻な被害は、坂戸市の明治製菓の工場や関越病院あたりまで広がるそうです。また、原爆が爆発した地点の温度は3000～4000度で酷暑日の40度の100倍、亡くなった方は14万人以上といわれていますが、この人数は鶴ヶ島市民の約2倍の人数であることに、あらためて戦争をなくすことが大切であると考えたそうです。そして、自分たちにできることは、一人ひとりが小さな争いをなくし、原爆の恐ろしさを周りの人に伝えることであり、それらのことが平和への一歩になることに気が付いた、ととても立派に発表してくれました。

鶴ヶ島市子ども議会で採択された平和宣言

わたしたちの平和宣言

わたしたちは、緑豊かで自然に恵まれた鶴ヶ島に住んでいることに誇りと自覚を持ち、輝ける未来に向かって「美しいまち鶴ヶ島」と「平和な社会」を築き上げることを願い、次のことを誓います。

- 1 わたしたちは、一人ひとりの命と人権を尊重し、いじめや差別を絶対に許しません。
- 1 わたしたちは、地域の絆を深め、人を思いやり、助け合いながら地域活動に積極的に参加します。
- 1 わたしたちは、あいさつ、ひとと協力して、犯罪や事故のない、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちにします。
- 1 わたしたちは、自然を大切に、緑を増やし、人と自然が共生できるまちにします。
- 1 わたしたちは、目に見えない「放射能」という怖さをもっている「原子力」のあり方についてみんなで考えていきます。
- 1 わたしたちは、戦争と核兵器のない、誰もが幸せに暮らせる平和な社会をつくります。

2011年8月4日

【市内8小学校の6年生代表者による「鶴ヶ島市子ども議会」において採択】

報告会で堂々と発表する **さん**。原稿を見ずに、自分の言葉で発表しました。

長期休業明け、こどもたちの見守りをお願いします

石井SC 9月10、17、24日
10月15、22、29日
11月 5、19、26日
12月 3、17日

山口SC 9月 1日
10月 6日
11月10日
12月 8日

☆相談をご希望の方は、遠慮なくご連絡ください。(285-6220)

相談窓口

○鶴ヶ島市立教育センター 電話相談 049-286-8993 (月～金の9時～16時30分)

○埼玉県・子どもスマイルネット



彩の国 埼玉県
子どもに関する埼玉県の相談窓口
子どもスマイルネット
子どもたちのこと 学校のこと 家族のこと 自分のこと
●電話相談
048-822-7007
毎日 午前10時30分～午後6時
祝日・12/29～1/3を除く
相談は無料 (電話料金はかかります)
●LINE相談
親と子どもの悩みごと相談埼玉
月～金 午前9時～午後10時
土・日・祝日 午前9時～午後5時
12/29～1/3を除く
名前は言わなくて大丈夫! こころのモヤモヤ話してみない?

保護者の方からの子育て相談も!

- ・子育てがうまくいかない
- ・こどもが「学校に行きたくない」と言い出して不安
- ・こどもが友達とうまくいっていないようで心配

など

藤金自治会の夏祭り～こどもたちが参加～

8月1日、藤金自治会の夏祭りが行われ、2組のこどもたちがステージでダンスを披露しました。暑い日でしたが、多くの地域の方が力を合わせて夏祭りを運営なさっていて、古き良き日本の伝統を感じました。自治会の方とお話しさせていただく機会があり、昔はこの地域で養蚕が盛んであったこと、一般的なお盆の時期はお蚕様のお世話がもっとも忙しい時期だったため、藤金地区のお盆は時期をずらして行われていたことなどのお話を伺いました。また、忙しい時期は学校を休むことが認められていたので休んだものの、家のことを手伝わずに友達と遊んだことがよい思い出であること、などをお話も伺いました。昔の話を聞く機会の減った今、このような機会が健在であることは、藤小学校地区の宝だと感じました。

(藤小ダンスクラブ)

(MYK クローバー)

